

令和4年10月入学



TOHOKU
UNIVERSITY

学 生 募 集 要 項

障害科学専攻博士課程後期3年の課程
保健学専攻博士課程後期3年の課程

出願受付期間	令和4年7月1日(金)～7月15日(金)
入学試験 (口頭試問)	令和4年7月25日(月)～8月24日(水)までに志望する各分野にて実施
合格者発表	令和4年9月8日(木)
入学日	令和4年10月1日

入学資格審査 申請受付期間	令和4年6月8日(水)まで ※該当者のみ
------------------	----------------------

東北大学大学院医学系研究科

令和4年(2022年)5月

アドミッション・ポリシー

【医学系研究科】

東北大学大学院医学系研究科は、医学系領域に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える旺盛な探求心並びに高い使命感・倫理観を有し、先進的、学際的及び創造的に医学系領域に関する諸問題の解決を具体的に推進しうる、国際的に通用する優れた研究者、高度職業人の育成を目指します。

具体的には、旺盛な探求心並びに高い使命感・倫理観に支えられた専門的知識と技能をもって、日本及び世界の人々の健康及び福祉の増進への寄与を目指し医学系領域の新たな発展に貢献する豊かな人間性を備えた研究者、高度職業人、または教育者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、社会人特別選抜(博士課程(医学履修課程)のみ)及び外国人留学生特別選抜(博士課程(医学履修課程)及び博士課程後期3年の課程のみ)に加えて、特別選抜(公衆衛生学専攻修士課程の一部のコースのみ)の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

障害科学専攻

一般選抜試験並びに外国人留学生特別選抜試験では、外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に障害科学及びリハビリテーション関連領域における学問研究並びに社会実践に貢献する研究者・高度専門職若しくは教育者を志す人を重視して選抜を行います。6年制大学卒業生あるいは修士課程修了生に相当する英語力、志望する専攻・分野に関連する基本的な高度専門知識や思考能力、具体的な志望動機、修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる高度な専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

保健学専攻

一般選抜試験並びに外国人留学生特別選抜試験では、外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に自立して研究活動を行い、看護学、放射線技術科学、又は検査技術科学に関する必要な能力を備え、国際社会に貢献する研究者若しくは教育者を目指す人を重視して選抜を行います。6年制大学卒業生あるいは修士課程修了生に相当する英語力、志望する専攻・分野に関連する高度専門知識や思考能力、具体的な志望動機、修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる高度な専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

東北大学大学院医学系研究科博士課程後期3年の課程では、次の要領で学生を募集します。

1 専攻及び募集人員

専攻		募集人員
I 障害科学専攻		若干人
II 保健学専攻	看護学コース	若干人
	放射線技術科学コース	
	検査技術科学コース	

※ 教育・研究領域、分野、教育コース等については、本募集要項の「専門分野一覧」及び東北大学大学院医学系研究科ウェブサイトに掲載の「分野一覧」を参照してください。

分野一覧 <https://www.med.tohoku.ac.jp/laboratory/index>

2 出願資格

博士課程後期3年の課程に出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和4年9月末日までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年9月末日までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年9月末日までに授与見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年9月末日までに授与見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年9月末日までに授与見込みの者
- (6) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び令和4年9月末日までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号参照）
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年9月末日までに24歳に達するもの

[注1] 出願予定者は、受験について、事前に志望分野の指導教授に受験を希望する旨を連絡し、出願に対する了承を得てください。

[注2] 外国人の方は、事前に出願資格について医学部・医学系研究科教務課大学院教務係へ照会してください。（入学資格審査を必要とする場合があります。）

[注3] 出願資格(1), (2), (3), (4)及び(8)の「修士の学位又は専門職学位」とは、我が国における大学院で授与される学位を指します。

[注4] 出願資格(7)に該当する者については、事前に医学部・医学系研究科教務課大学院教務係へ問い合わせてください。

[注5] 出願資格(8)に該当する者については、出願する前に、入学資格の審査を受け、その結果に基づき出願してください。

a 入学資格審査申請受付期間 令和4年6月8日(水)まで

b 入学資格審査申請を希望する者は、下記 URL に掲載の必要書類を揃えて医学部・医学系研究科教務課大学院教務係へ提出してください。

入学資格審査等申請関係 <https://www.med.tohoku.ac.jp/admission/grad/applicant/>

3 出願手続

(1) 出願の流れ

① インターネット出願

インターネット出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

1 募集要項の確認・必要書類の取得



- ・本募集要項で、出願資格(3~4ページ)や出願に必要な書類(5~7ページ)等をよく確認してください。
- ・出願書類の「卒業(見込)証明書」、「成績証明書」等の証明書類は、事前に在籍(出身)大学等に発行を依頼してください。

2 検定料の支払い



- ・本募集要項6ページの指示に従い、ATM(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、指定された銀行口座に振り込んでください。支払う際には所定の手数料がかかります(志願者負担)。
- ・振込後、ATMの利用明細、インターネットバンキングの振込完了画面等、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものをPDF又は画像データに変換し、The Admissions Office(以降は”TAO”と表記)の出願登録サイトでアップロードしてください。

【注】出願登録、または検定料の納入のみだけでは、出願したことになりません。

3 TAO 出願登録サイトで出願登録

- ・TAOにアクセスし、アカウント作成後、志願者の情報等の必要事項を入力してください。
<https://admissions-office.net/>
- ・証明書等のアップロードも出願登録時に行います。
- ・登録後は、登録した内容は変更できません。登録するときは、誤りのないように、確認しながら慎重に行ってください。



一時保存の機能がありますので、確認などに有効に利用してください。

出願手続は、検定料の納入を経て、インターネット上で出願情報を登録することで完了します。

検定料納入、またはインターネット上での出願情報の登録のみだけでは出願手続が完了しませんので、注意してください。

また、「志望分野等」の研究内容を十分に理解した上で、出願前に「志望分野等」の指導教授に対して、受験する旨を直接連絡し、出願に対する了承を得てください。

② 書類の提出

出願受付期間内に、7ページ記載の「英語のスコアシート」を提出してください。

(2) 出願期間

令和4年7月1日（金）から7月15日（金）【締切厳守】

(3) 問合せ・出願書類送付先

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2番1号

東北大学医学部・医学系研究科教務課大学院教務係 TEL (022) 717-8010

e-mail: m-daigakuin@grp.tohoku.ac.jp

(4) 出願書類等

●出願登録サイトでの志願者情報の入力・登録

必要書類等	摘 要
写 真 デ ー タ	志願者本人の写真を TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。 * 出願前3か月以内に撮影した上半身無帽、正面向きであること * 使用できるデータは、jpeg 又は png 形式のもので、100KB~5MB のサイズのものに限ります
成 績 証 明 書	出身大学（学部）長及び出身大学（研究科）長が作成したもの。 PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。 * 学部レベル及び修士レベルの両方の証明書が必要です。 * 本学医学系研究科出身者は、本学医学部または医学系研究科の証明書に限り提出は不要です。
修 了 （ 見 込 ） 証 明 書 等	修了（見込）証明書又は大学改革支援・学位授与機構が発行する修士の学位授与（申請受理）証明書を PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。 * 本学医学系研究科出身者は、提出は不要です。
受 験 情 報 届	TAO 出願登録サイトの記載内容を確認し、誓約日及び名前等の必要事項を入力してください。
在 留 カ ー ド の 写 し (外国人留学生のみ)	出願の時点で、本邦に在留している外国人で入学を志願する者（在留期間が90日を超える者）は、在留カード（表面、裏面とも）を PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。

検 定 料	<p>入学検定料 30,000円</p> <p>検定料は、ATM(金融機関, コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、下記銀行口座に振り込んでください。</p> <p>※ 振込依頼人名は、必ず出願者本人のカナ氏名を登録してください。</p> <p>※ 振込手数料については、出願者本人負担となります。</p> <p>金 額：30,000円 納入期限：7月15日(金)【期限厳守】 銀 行：三菱UFJ銀行 銀行コード：0005 支 店：わかたけ支店 支店コード：809 預金種別：普通 口座番号：2259131 口座名義：国立大学法人東北大学 カ ナ：ダ イ トウホクダ イク</p> <p>① 令和4年9月に本学大学院修士課程，博士課程前期2年の課程又は専門職学位課程を修了見込みの者は，検定料は不要です。</p> <p>② 国費外国人留学生は，納付不要です。</p> <p>③ 令和4年度（2022年度）に発生した風水害等の災害により被災した受験生に対して，検定料免除の特別措置を講じます。該当する者は，手続きをしてください。免除の手続きをする者は，検定料の支払いは不要です。 https://www.bme.tohoku.ac.jp/admission/files/2022_menjyo.pdf</p> <p>④ 海外在住の方で，検定料を納付することが困難な場合は，クレジットカードでの支払いが可能ですので，出願前に本研究科大学院教務係までお問い合わせください。</p>
検 定 料 納 付 確 認	<p>振込後，ATMの利用明細，インターネットバンキングの振込完了画面等，振込先口座情報，金額，振込日，振込依頼人名等がわかるものをPDF又は画像データに変換し，TAOの出願登録サイトでアップロードしてください。</p> <p>① 令和4年9月本学大学院修士課程，博士課程前期2年の課程又は専門職学位課程を修了見込みの者は，提出不要です。</p> <p>② 国費外国人留学生は，提出不要です。</p> <p>③ 検定料免除の手続きをする者は，検定料納付確認書の提出は不要です。</p>

●提出書類等

必要書類等	摘 要
志望の動機・理由と抱負について	<p>本研究科所定の用紙（本研究科ウェブサイトよりダウンロード） *1,000字程度</p> <p>各分野にて実施する口頭試問（7月25日（月）～8月24日（水））の際に，「志望分野等」の指導教授に提出してください。</p>

<p>修士論文等</p>	<p>以下の3点を各分野にて実施する口頭試問（7月25日（月）～8月24日（水））の際に、「志望分野等」の指導教授に提出すること。（コピー提出可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究歴及び研究業績（発表論文，学会発表等のリスト） ・発表論文のコピー又は別冊 ・研究内容要旨（書式自由，A4判800字程度） <p>※上記のうち提出できないものがある場合は，任意様式にその理由を明記し，併せて提出すること。</p>
<p>英語のスコアシート</p> <p>（* 外国語(英語)の成績評価を TOEIC®, TOEFL®, IELTS, 又は Duolingo English Test のいずれかの成績で行います。）</p> <p>7月15日(金)必着</p>	<p>入学試験実施日から過去2年以内に受験した TOEIC®, TOEFL iBT®, TOEFL iBT® Home Edition, IELTS ペーパー版（アカデミック・モジュール）, IELTS コンピューター版（アカデミック・モジュール）又は Duolingo English Test のいずれかのスコアを証明する書類（スコアシート）を(3)問合せ・出願書類送付先に提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 団体受験用の TOEFL ITP®及び TOEIC IP®は認めません。 * TOEIC®は，Official Score Certificate（公式認定証）のオリジナルを提出してください。 * TOEFL®は，Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）または Official Score Report（公式スコアレポート）のオリジナルを提出すること。スコア送付のための登録コードは「3332」です。 * IELTS は，IELTS 公式の成績証明書（Test Report Form）のオリジナルを提出してください。 * Duolingo English Test は受験後，出願先の学校を選択するように通知されるので，本研究科を選択してください。<u>成績判定まで時間を要し，テストが認定されない場合がありますので，余裕をもって受験してください。</u> * 一度提出されたスコアシートは原則返却しませんが，TOEFL®[受験者用控えスコア票]に限り，出願時に申し出があれば後日返却します。 * 出願時における複数のスコアシートの提出を認めますが，一度提出したスコアシートの差替え等は一切認めません。 * スコアシート（原本）の提出が難しい場合には，インターネット表示等によるテスト結果のコピーを提出し，後日スコアシートと差し替えることを認めます。ただし，提出したテスト結果のコピーと同内容のものに限ることとし，高得点のテスト結果と差し替えることはできません。 <p>※TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーションナル テスティング サービス(ETS)の登録商標です。</p>

(4) 注意事項

- ① 入力・登録すべき事項の記入もれ，その他不備のある場合は，受け付けませんので注意してください。
- ② 出願書類に虚偽の申告及び入学手続き時に原本確認が行えなかった場合は，合格の取り消しまたは入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ③ 入学前に重大な不祥事を起こした場合は，合格の取り消しまたは入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 検定料は，事由のいかんにかかわらず返還しません。
- ⑤ 入学資格審査の判定結果により出願資格を有すると認定された者は，通知書を PDF 又は画像データに変換し，TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。
- ⑥ 受付後の出願取下げ及び出願書類の記載内容の変更は認めません。

4 選考方法

(1) 入学者及び進学者の選考は、口頭試問及び TOEIC®、TOEFL®、IELTS 等の英語外部試験の成績を総合して行います。

(2) 学力検査の日時及び科目

区 分	専 攻	試 験 内 容
口 頭 試 問	障害科学専攻 保健学専攻 ・看護学コース ・放射線技術科学コース ・検査技術科学コース	令和4年7月25日(月)～8月24日(水)までに志望する各分野にて実施

※ 筆記試験は実施しません。

※ 口頭試問は、出願後、志望する各分野において適宜実施します。試験日時・内容等詳細については、分野一覧などにより連絡先を確認し、各自、志望分野に照会してください。

分野一覧 <https://www.med.tohoku.ac.jp/laboratory/index>

(3) 外国語（英語）の成績評価

出願時に提出された成績を一般的な方法により換算し、得点を算出します。複数の成績を提出した場合、換算後の得点で最も高いものを採用します。

(4) 保健学専攻の受験者のうち、出願資格の(7)又は(8)に該当する者で、医療・保健・福祉施設・教育研究機関・官公庁・企業などにおいて一定以上の実務経験（下表のとおり）を有する者は、選考の際に考慮します。なお、口頭試問については、一般の受験者と同一のものとなります。

最終学歴	実務経験期間
(ア) 修業年限2年の短期大学の卒業生	4年以上
(イ) 修業年限3年の短期大学の卒業生	3年以上
(ウ) 高等専門学校の卒業生	4年以上
(エ) 修業年限が2年以上の専修学校の専門課程の卒業生	大学院修士課程修了までの最短修業年限（18年）から専修学校卒業までの修業年限を控除した期間以上。
(オ) 外国の学校の日本校、外国人学校、専修学校（専門課程を除く）、各種学校その他国内外の教育施設の卒業生又は修了者	大学院修士課程修了までの最短修業年限（18年）から最終学校卒業又は修了までの最短修業年限（入学資格を同一とする学校を複数卒業又は修了している場合は、修業年限の最長のもののみ採用）を控除した期間以上。
(カ) 上記(ア)から(オ)までに掲げる学校の退学者	大学院修士課程修了までの最短修業年限（18年）から当該退学した学校の退学までの修業年限を控除した期間以上。ただし、退学までの標準履修単位（時間）数の相当年数を以て修業した年数とする。

5 試験場

口頭試問は、志望する各分野において適宜実施します。試験場等詳細については、各自、志望分野に照会してください。

6 合格者発表及び入学手続

- (1) 合格者の受験番号を、令和4年9月8日（木）午前10時頃に、ウェブサイトに発表するとともに、合格者に対して「合格通知書」を郵送にて送付します。また、電話やメール等による入学試験結果の問い合わせには応じられません。
- (2) 合格者には、「合格通知書」とともに入学手続に関する書類を同封します。
入学手続には、成績証明書、卒業証明書等の原本提出が必要となります。
- (3) 必要経費は次のとおりです。
 - ① 入学料 282,000 円（予定額）
 - ② 授業料前期分 267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

注1. 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新しい納付金額が適用となります。

注2. 入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する入学手続に関する書類でお知らせします。

注3. 本学大学院修士課程、博士課程前期2年の課程又は専門職学位課程を修了見込みの者は、入学料は不要です。
- (4) 在職のまま入学する者については、入学手続の際に、入学に関する所属長の承諾書を提出する必要があります。
- (5) 入学日は、令和4年10月1日です。

7 その他

- (1) 個人情報の取扱いについて
 - 1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
 - 2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等）に利用します。
 - 3) 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たっては、その必要性に応じて、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき、個人情報の全部または一部を受託業者に提供します。
 - 4) 本学大学院医学系研究科に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

(2) 受験及び修学上の配慮を必要とする方は、事前に医学部・医学系研究科教務課大学院教務係に相談の上、申請用紙を請求し、令和4年6月8日（水）までに提出してください。

なお、申請の内容について、詳しい状況を確認させていただく場合があります。所定の期日を過ぎてから申し出があった場合や、相談の内容によっては対応できないことがありますので、可能な限り早めに申し出願います。

(3) 令和4年10月入学 博士課程後期3年の課程に出願する者は、同日に実施する令和5年度 博士課程後期3年の課程に出願することはできません。

東北大学大学院医学系研究科

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2番1号

TEL (022) 717-8010

e-mail : m-daigakuin@grp.tohoku.ac.jp

(東北大学医学部・医学系研究科教務課大学院教務係)

入 学 案 内

1. 目的及び使命

I 障害科学専攻博士課程後期 3 年の課程

障害科学専攻の博士課程後期 3 年の課程は、自立して研究活動を行い、又は障害科学及びリハビリテーションに関する業務に従事するために必要な能力を備え国際社会に貢献することができる人材を育成することを目的としています。

II 保健学専攻博士課程後期 3 年の課程

保健学専攻の博士課程後期 3 年の課程は、保健学・看護学を専門分野とし、教育者・研究者として自立した研究活動を行う者や、病院や企業等における研究の第一線で指導者として活躍することができる人材を育成することを目的としています。

2. 修業年限、履修方法及び学位

I 障害科学専攻博士課程後期 3 年の課程

障害科学専攻の博士課程後期 3 年の課程を修了するためには、同課程に 3 年以上在学し、必修科目、選択必修科目から合わせて 16 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

ただし、在学期間に関しては、所要単位を修得し、かつ、本研究科委員会が特に優れた研究業績を上げた者と認めた場合には、1 年（2 年未満の在学期間をもって修士課程を修了した者にあつては、当該在学期間を含めて 3 年）以上在学すれば足りるものとします。

なお、障害科学専攻の博士課程後期 3 年の課程の修了者には、以下の学位が授与されます。

障害科学専攻 博士（障害科学）

II 保健学専攻博士課程後期 3 年の課程

保健学専攻の博士課程後期 3 年の課程を修了するためには、同課程に 3 年以上在学し、共通科目及び専門科目から 8 単位以上、特別研究科目 8 単位を合わせて 16 単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

ただし、在学期間に関しては、所要単位を修得し、かつ、本研究科委員会が特に優れた研究業績を上げた者と認めた場合には、1 年（2 年未満の在学期間をもって修士課程を修了した者にあつては、当該在学期間を含めて 3 年）以上在学すれば足りるものとします。

なお、保健学専攻の博士課程後期 3 年の課程の修了者には、以下の学位が授与されます。

保健学専攻	看護学コース	博士（看護学）
	放射線技術科学コース	博士（保健学）
	検査技術科学コース	博士（保健学）

3. 研究指導

本研究科の入学者に対しては、所属する分野等の研究テーマに従い研究指導が行われます。各分野等の研究テーマは、東北大学大学院医学系研究科ウェブサイトの【分野一覧】を参照してください。

分野一覧 <https://www.med.tohoku.ac.jp/laboratory/index>

(注) 後掲の「専門分野一覧」で「※」を付している分野等は、今回は学生募集を行いません。不明な点は教務課大学院教務係に照会してください。

4. 入学料・授業料の免除

(1) 入学料の免除

特別な事情により、納付が著しく困難であると認められる場合には、本人の申請に基づき、入学料の全額または半額を免除することがあります。

(2) 授業料の免除

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には、本人の申請に基づき、授業料の全額、または一部の額を免除することがあります。

詳細は、本学ウェブサイト (<http://www2.he.tohoku.ac.jp/menjo/>) にて確認してください。

5. 長期履修学生制度について

本研究科では、職業を有している等の事情 [注 1] により、標準修業年限である 3 年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了する [注 2] ことを願い出た者については、審査の上それを許可することがあります。この制度の適用者を「長期履修学生」といい、当該学生の授業料総支払額は、標準修業年限による修了者と同額になります。

[注 1] 該当者：① 企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者

② 出産、育児、介護等を行う必要のある者

③ 専門研修医であること

④ その他、その他本研究科が適当と認める者

[注 2] 在学年限は 6 年を超えることはできませんが、許可された在学年限の短縮を願い出ることにはできますので、長期履修を考えている方は、なるべく入学時から開始できるよう、早めに指導教員と相談することをお勧めします。

[注 3] 短縮の際は、授業料が再計算されます。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意しません。

[注 4] 長期履修学生制度利用の開始時期は 4 月または 10 月からとなります。長期履修学生制度に関する詳細は、入学手続に関する書類でお知らせしますが、下記ウェブサイトからも確認できます。

社会人入学 Q & A (長期履修制度とは)

<https://www.med.tohoku.ac.jp/wp-content/uploads/2021/10/qa210426.pdf>